

WORKSHOP

—さまざまな分野のワークショップ—

連続講座開催の主旨

Lawrence Halprin, Jim Burns が“Taking part”を著し、まちづくりや芸術・教育分野へワークショップ手法を取り入れることを示したのが1974年、その後、我々の先達が日本建築学会 関東支部 農村建築専門委員会等において、農村計画におけるワークショップを研究・実践し、現在の住民参加の礎を築いた。“Taking part”から約40年、Halprin が生活・芸術・環境・教育・コミュニティの観点から論じたワークショップは、現在どのように社会に根付いているのか、各分野で活躍する講師がどのようなワークショップ等を実践しているのか、参加者ととともに考える連続講座を開催します。

(参考：Taking part の翻訳書) 集団による創造性の開発/プレック研究所 編集・杉尾伸太郎・杉尾邦江 訳、牧野出版 1989

連続講座 第3回のご案内

第3回連続講座では、「自立支援・家づくりワークショップ」と「建築設計の視点」について考える。自立支援・家づくりワークショップは、住宅を建てることでコミュニティを築く自立支援型 NGO である Habitat for Humanity より被災地等での支援活動について講演を頂く。「建築設計の視点」については「施主と設計者」の視点から本委員会委員の根来宏典（根来宏典建築研究所）/ 金井良浩（柏井建設）が話題提供を行います。

- 【主 催】日本建築学会 関東支部 農村建築専門研究委員会
- 【日時・会場】2014年9月20日（土）14:00～ 建築会館 会議室（定員40名）
- 【参加費】日本建築学会会員1500円 学生1000円 一般2000円

申込みは、日本建築学会関東支部HPより

【2014】平成26年5月・7月・9月・11月に連続講座を開催

- 5月10日：【アート系ワークショップ】 江古田ユニバース
- 【環境教育ワークショップ】 黒田 貴綱（日本大学生物資源科学部 富士自然教育センター）
- 7月12日：【ワールドカフェ】 高橋 靖典（トランジション藤野）
- 【まちづくりワークショップ】 山口 忠志（練馬まちづくりセンター）■
- 9月20日：【自立支援・家づくりワークショップ】 特定非営利活動法人 Habitat for Humanity・Japan
- 【建築設計の視点から】 根来 宏典（根来宏典建築研究所）■ / 金井良浩（柏井建設）■
- 11月8日：【農村計画とワークショップ】 北澤 大佑（地域環境資源センター）■

第4回申込みはこちらから→

（■）日本建築学会 関東支部 農村建築専門研究委員会 委員

連続企画で得た住民参加手法に関する知見を整理し、現在及びこれからの農村計画に求められる住民参加について、各分野の専門家（ここまでの講演者）・参加者によるシンポジウムを行う。

【2015】平成27年3月 シンポジウム開催